

令和7年度いみず学生アイデアコンテスト 実施要領

【昨年度からの変更点】

■ アイデアソンの開催

…一次審査（書類審査）を通過した提案者に対するアイデアソンの開催（1泊2日）
（詳細は後述）

1 事業目的

射水市に関わる若い世代の関係人口創出と、まちづくりに携わる人材育成を目的として、学生による地域課題解決アイデアの創出を図る実証プロジェクトを実施する。

(1) 課題解決プロジェクトの創出

企画提案及び実証実験を通じて、若者による課題解決プロジェクトを創出する。

(2) まちづくり人材育成

企画提案及び実証実験を通じて、学生の主体性、課題発見・解決能力の向上及び射水市への愛着心の形成を図り、将来社会で活躍できる人材を輩出する。

(3) 若者世代の関係人口創出

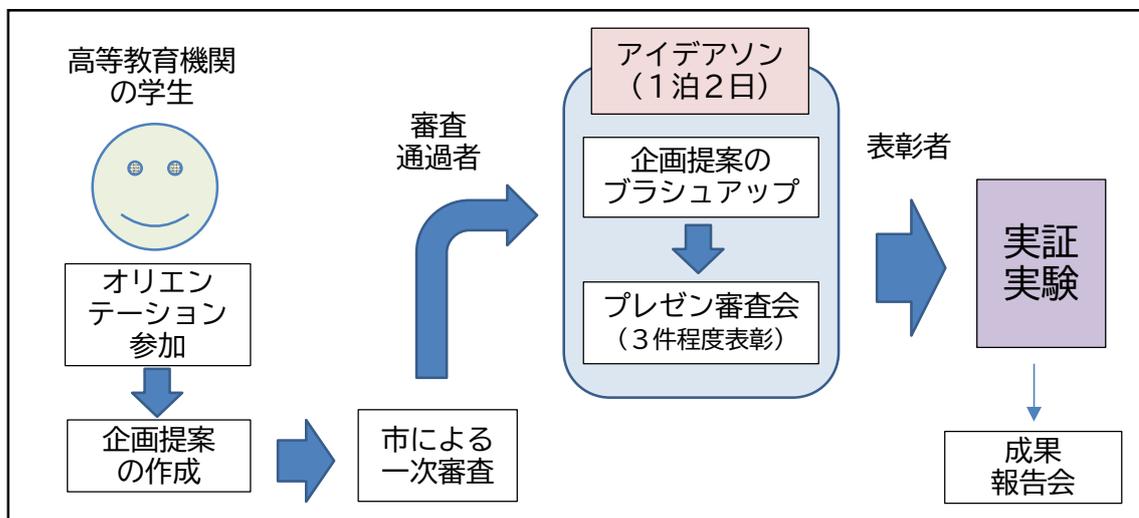
企画提案及び実証実験を通じて、「若者がチャレンジできるまち」としての射水市の魅力を向上させ、市内外に発信し、若者世代が興味関心を持ち集まるまちづくりを目指す。

2 コンテストについて

(1) 概要

市から提示する課題テーマの解決に資する企画提案作りに学生が取り組み、一次審査（書類審査）を通過した提案者はアイデアソン（1泊2日）への参加を通じて企画の完成度を高め、最後に外部有識者を交えたプレゼン審査会を開催する。

プレゼン審査会で優秀と表彰されたグループは、アイデアの実現に向けた実証実験に取り組み、事業完了後に市関係者に対して実証成果を報告する。（報告会の開催）



(2) 企画提案テーマ

学生に企画提案及び実証実験に取り組んでもらいたい課題を提示し、その中から検討したい課題を参加申し込みの際に学生が選択する。課題は大きく分けて下記の2つ。

①地域課題枠

射水市の地域課題を各課が提示し、その解決に資する提案を行うもの。

②ビジネスプラン枠

参加学生が自ら課題やテーマを設定し、その解決を目指すビジネスプランを提案するもの。

(3) 参加要件

- ・ 高等教育機関（大学、短期大学、高等専門学校、専門学校等）に在学する学生（グループ（ゼミ、サークル等）、個人どちらでも可）
（※グループ参加の場合は、1グループ最大4人までとする）
- ・ 後述のオリエンテーション、アイデアソン及び実証実験の実施に参加協力いただける方

(4) オリエンテーションについて

担当課及び関係者を交えたオリエンテーションを開催し、参加者に対するコンテスト内容の説明のほか、地域課題の詳細（課題の現状、市や関係機関の対応状況、企画提案に求めたいポイントなど）について参加者に最初に伝えることで、市側と学生側の両者の考えの調整を図る。

■開催日程

5月10日（土）AM

■開催場所（予定）

射水市役所

■補足事項

- ・ 提案検討を促すためのワークショップを実施し、オリエンテーション開催以降、担当課は学生からの相談に適宜対応する。（伴走支援を行う。）
- ・ 参加者はオリエンテーションを踏まえて、課題テーマを変更してもよい。

(5) 審査について

①一次審査（書類審査）：5月30日（金）企画提案書提出期限

企画提案の選択テーマの担当課及び政策推進課による書類審査を行い、二次審査（アイデアソン及びプレゼン審査会）に進むグループを選抜する。

（6月上旬に合格者を通知）

②二次審査（プレゼン審査）：6月29日（日）PM

市長及び外部有識者による審査会を開催し、3グループを表彰する。外部有識者は地域貢献に取り組む民間企業（市と包括協定を結ぶ企業等）に審査員を依頼する。

③審査基準

独創性、有効性、実現性・持続可能性、協働性、プレゼン力に基づき審査する。

■補足事項

- ・プレゼン審査会は公開で実施する。（一般聴講者はオンライン参加）
- ・審査会プログラムに発表者の氏名やグループ名を掲載し、公表する。
- ・提案概要、提案者氏名、審査結果等は後日市のホームページで公開する。

(6) アイデアソン及びプレゼン審査会について

一次審査を通過した提案者を対象として1泊2日の体験型プログラムを開催し、参加学生の企画提案の完成度を高めるとともに参加者同士の交流を図る。なおプログラムの実施運営はコンテスト事務局（政策推進課）が学生起業家の協力を得て実施する。なお、アイデアソン最終日の最終プログラムとしてプレゼン審査会を開催する。

■開催日程

6月28日（土）・29日（日）

■アイデアソン開催場所（予定）

トナミ運輸年金会館（射水市流通センター水戸田2-1-1）

■アイデアソン開催イメージ（仮）

<土曜日>

10時：集合、開催オリエンテーション

12時：昼食

13時：ワークショップ

18時：風呂、夕食、交流会

<日曜日>

8時：朝食

9時：ワークショップ

12時：昼食

13時：ワークショップ

15時：プレゼン審査会

17時：解散

(7) 実証実験について

プレゼン審査会で表彰された提案(3件程度)の提案者は7月~12月の間に実証実験を実施し、その有用性について検証する。

■補足事項

- ・ 提案1件あたり10万円を限度として実証実験に係る経費を市から補助する。
- ・ 担当課は提案者からの相談に適宜対応する。(伴走支援を行う。)

(8) 成果報告会について

提案者が実証実験の成果を市及び関係者に発表する報告会を公開で実施する。

■補足事項

- ・ 成果資料は後日市のホームページで公開する。
- ・ 開催日程は提案者との日程調整を踏まえて決定する。

(9) 提案の活用

実証実験の結果を踏まえて施策検討の参考とし、関係部局において事業化に向けた検討を行うとともに、実現に向けた伴走支援や地域関係者との調整など行う。

3 スケジュール

R7年3月	・ 地域課題の募集 (~3/21)
R7年4月	・ 参加学生の募集 (4/1~4/25)
R7年5月	・ オリエンテーションの開催 (5/10) ・ 企画提案の作成・提出 (~5/30)
R7年6月	・ 一次審査 (6月上旬) ・ アイデアソン及びプレゼン審査会の開催 (6/28-29)
R7年7月 ~12月	・ 表彰提案の実証実験
R7年12月 ~翌1月	・ 成果報告会の開催